⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

①　平成25年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	2,670,334,651	①当該業務に係る損益等
	資産見返運営費交付金	485,571,308	ア）損益計算書に計上した費用の額：2,670,334,651円
	建設仮勘定見返運営費交付金	1,490,787,883	（役務費：1,718,862,290円、業務委託費：694,968,377円、研究材料費及び消耗品費：94,081,394円、その他の業務費：162,422,590円）
	資本剰余金	0	イ）固定資産の取得額：建設仮勘定他　1,976,359,191円
合計		4,646,693,842	

②　平成26年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	69,182,183,626	①当該業務に係る損益等
	資産見返運営費交付金	7,322,423,193	ア）損益計算書に計上した費用の額：69,187,980,938円
	建設仮勘定見返運営費交付金	18,664,817,461	（役務費：23,998,323,945円、人件費：20,226,818,633円、業務委託費：7,724,776,324円、その他業務費：17,238,062,036円）
	資本剰余金	4,204,500	イ）固定資産の取得額：建設仮勘定他　25,987,240,654円
			ウ）資本剰余金の額：敷金　4,204,500円
合計		95,173,628,780	

⑶　運営費交付金債務残高の明細

（単位：円）

交付年度	運営費交付金債務残高		内訳
平成25年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	559,624,520	運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発中の人工衛星などの前払金等の収益化を行っていないため。なお、中期計画期間中の業務実施についての影響はない。
平成26年度	費用進行基準を採用した業務に係る分	18,794,355,220 (1,835,000,000)	運営費交付金債務残高の発生理由は、本事業年度に実施する事業の一部に繰り越しが生じたこと、及び研究開発に伴う前払金等の支出を行ったものの、費用進行基準による運営費交付金債務の収益化を行うこととなっているため、支出時に収益化を行っていないこと等により、翌事業年度に繰り越したもの。 翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度以降において収益化する予定である。

（※）　下段のカッコ書きは、補正予算（ロケット信頼性の維持・向上）による追加分であり、上段の内数であります。

6．運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

⑴　施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	収益計上	
独立行政法人宇宙航空研究開発機構施設整備費補助金	9,743,593,347	2,603,009,838	6,739,108,219	401,475,290	
計	9,743,593,347	2,603,009,838	6,739,108,219	401,475,290	

第三種郵便物認可　明治二十五年三月三十一日